

長慶寺 (荒井観音堂)浄土宗

本尊は聖観世音菩薩、開山は僧の良馨。三浦三十三観世音、三十一番札所。境内には松尾芭蕉の句碑、堂の裏側には、錫杖までが一つの石で彫られたという珍しい地蔵菩薩がある。

荒崎海岸 (景勝50選)

かつては海中に沈んでいた地層が長い年月の間に地殻変動によって地上にせり上がり、波の侵食で作られた海蝕台、海蝕洞が白い頁岩(けつがん)と黒い凝灰岩が層をなし、荒々しい海岸になっている。

* 城山(潮風の丘): 荒崎の西南端、小高い山を城山崎といい昔、この辺りにお城があったと伝えられ、三浦義明の五男で、長井に住み長井五郎義秀と名乗った人の城だといわれています。(別説では、次男の三浦義澄の城だとも)

* 佃嵐崎: ツクラダサキ

和田・長浜(ナハマ)海水浴場

三浦市と横須賀市の境にある海水浴場。三浦市側が和田、横須賀市側が長浜。手付かずの自然が残り、今では数少なくなった黒松林は必見。

円徳寺 (日蓮宗)

鎌倉本覚寺の末寺、山号を近浦山。日範上人が応仁2年(1294)日蓮上人13回忌の折に開山。

* 御経窟 (妙法経窟): 正応3年(1290)日範上人がこの地にきて、日蓮上人が流された伊豆の遠望できるこの洞窟に居を構え、3年の海水による荒行を始め、毎日読経説法を行ったという。

* 赤辺稲荷: 寺域の沿道側に小さな白い鳥居を構えた、赤い屋根のいささか現代風の稲荷がある。円徳寺の赤辺稲荷で、海難事故の守り神となっている。

ソレイユの丘 (長井海の手公園)

もともとは、特攻隊飛行基地だったが、完成が終戦直前で、特攻機はなく、偵察機が5、6機あったのみで、飛行機が飛んだのはほんの短い期間だけだった。戦後、大部分は元の地主に返還され、一部はアメリカ軍用地となったが全面返還となり、2005(H17)年ソレイユの丘として整備された。